

表⑤ スポーツ教室 毎回入館の際に施設利用料390円(高齢者は130円)が必要です。

種目	曜日	時間	定員	受講料	申込日時
バドミントン (全10回)	水	午前10時～正午	45人	4,100円 (高齢者・障害者2,500円)	6月12日(水) 正午～午後0時30分 定員を超えた場合は抽選
卓球 (全10回)	水	午前9時～11時 午前11時～午後1時	15人 30人		6月13日(木) 午前9時30分～10時 定員を超えた場合は抽選
ゴルフ (スポンジボール使用) (全8回)	土	午前10時～11時30分	26人	7,200円 (高齢者・障害者4,300円)	6月15日(土) 午前11時30分～正午 定員を超えた場合は抽選
奥様健康体操 (全10回)	木	午前10時～正午	30人	5,100円 (高齢者・障害者3,100円)	6月20日(木)午前9時から 先着順

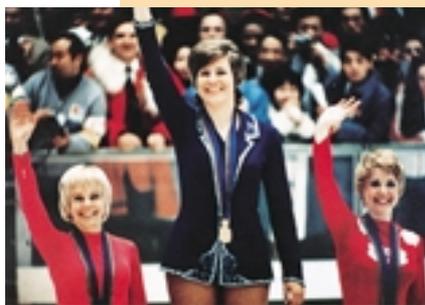
内容 表⑤の通り。
対象 一般成人。
期間 6月～9月(8月5日(月)～31日(土)を除く)。
申込方法 表⑤の申込日時に受講料を添えて南区体育館へ。

スポーツ教室

南区体育館
☎(57)5171

児童会館だより 幼児は保護者と一緒に参加してください。体育室で行う行事には上靴が必要です。詳細は各会館へ。

会館名	行事名	日時	対象	定員	事前申込	連絡先
澄川	こっちも祭 スライム・わたぬなど楽しい縁日	6月15日(土) 午後1時30分～3時	幼児以上	無	自由参加 事前に引換券を配布します。	澄川4条6丁目 ☎831-5150
真駒内	まこチャレ (あそびの記録会)	6月21日(金) 午後3時30分～4時30分	小1以上	無	自由参加	真駒内本町3丁目 ☎584-3336
真駒内五輪	まごりんちびっこ広場	6月11日(火) 午前10時30分～11時30分	幼児と保護者	無	自由参加	真駒内泉町3丁目 ☎581-1823
	スーパーボールを作ろう!	6月19日(水) 午後3時30分～5時	小1以上	30人	6月12日(水)午後3時30分から先着順	
藻岩	キラキラ万華鏡	6月20日(木)・21日(金) 午後3時～4時	小1～6	各15人	6月13日(水)午後3時30分から先着順	川沿8条2丁目 ☎571-8616
	チームかたき大会 (上靴とタオル持参)	6月25日(火) 午後2時～3時30分	小1～6	無	自由参加	
南の沢	みなみのもり工房(親子行事) 竹馬&缶ポックリづくり	6月15日(土) 午後1時30分～3時30分	小学生の親子	15組	6月14日(金)までに申し込みを。 申込多数の場合は抽選となります。	南沢4条2丁目 ☎571-2909
石山	いしやま探検隊 石山緑地公園に遊びに行こう	6月25日(火) 午後2時～4時30分	小1～6	20人	6月18日(火)午後4時から先着順	石山2条4丁目 ☎591-7730
常盤	こんなときわどうする? 消防レスキュー隊による実演と体験	6月21日(金) 午後3時30分～4時30分	幼児以上	無	6月12日(水)午前9時から受け付け	常盤2条2丁目 ☎592-6091
藤野	パットパットゴルフ (雨天時は体育室で。上靴持参)	6月25日(火)・26日(水) 午後3時30分～4時30分	小1以上	無	自由参加	藤野2条8丁目 ☎592-1532
みすまい	ファミリータイム ～親子バドミントン(上靴持参)	6月1日～29日の毎週土曜日 ①午前11時～正午 ②午後1時～2時	小1以上	無	自由参加	簾舞3条6丁目 ☎596-3911



女子フィギュア表彰式 (昭和47年2月。真駒内屋内競技場)

札幌と冬季オリンピックとのかかわりは古くまでさかのぼります。昭和十五年の第五回大会の日本開催が決まった際、国内では札幌と長野が候補に挙がり、札幌に決定していましたが、ところが、第二次世界大戦の開戦によりやむなく中止。その後、東京オリンピック開催(三十九年)をきっかけに、四十三年開催の第十回冬季大会に立候補しましたが、実現しませんでした。しかし、「札幌にオリンピックを」という市民の思いは強く、その後も活発な誘致運動が続けられた結果、四十一年、長年の夢であった札幌でのオリンピック開催が決まったのです。

南区誕生を目前に控えた四十七年二月、真駒内屋外競技場で行われた開会式には、天皇・皇后両陛下が出席されたのをはじめ、三十五万七千人の選手・役員が参加。五万四千人の大観衆がスタンドを埋め尽くしました。また、地元真駒内の小学生八百四十八人が五色の風船を手に、スケートで登場。中には転ぶ子もいましたが、堂々と胸を張って自由にリンクを滑走する小さな姿に観衆から惜しみない拍手が送られたと言います。当時、サービスセンターとして利用されていた建物は真駒内緑小学校として、各国の報道関係者が仕事をしていたプレスセンターは北海道青年会館として、現在も多くの市民に利用されています。世界各地から若者たちが集い、競い合い、友情を深めた札幌オリンピック。この大会は、国際都市札幌の本当の意味での出発点だったかもしれませぬ。

見る・知る・遊ぶ
ふるさと
札幌
オリンピック
冬季大会
〓 幻のオリンピック、となった第五回大会のポスター

